

広報 ごじようめ

発行所 秋田県五城目町役場秘書課編集
電話 (018876) 代 2100番
印刷所 湖 東 印 刷 所
電話 (018876) 2430番
一部 5 円 郵便番号 018-17
毎月 1 日・15 日発行

子育て論諸説頻繁

― 貧しさ・家庭環境の複雑さはエネルギー源 ―

ひんばん



(広報紙中にある写真を欲しい方には
おあげします)

十一月二十八日午前十時から、町民センターで「移動スギの子ひろば―おかあさんの一日教室」が開かれた。午前の全体会で四人の講師が医学、教育心理、保育、家庭環境など、それぞれを担当する立場から育児に共通した一般的な問題についてお話があった。

減った乳児の死亡率

四人の専門家が述べた内容をかいつまんでみると、乳児の死亡率が昔の多産多死(千人の内百五十人死亡)から、現在は少産少死(千人の内十人足らずの死亡)に移行しているが、スエーデンにはまだおおよばない。この町の場合、四十九年から五十三年までの間、乳児死亡がゼロを記録したのは五十二年だけで、その他は各一人ずつ亡くなっている。乳児、一歳六ヶ月、三歳児の各健診はほぼ百パーセント近くになっている。この健診で多く発見されるものに皮フ疾患、次いで呼吸器、おねしょ、背が伸びない、言語障害食べ物をとらないなどであるが、その多くはおかあさんの思い過ごしであるという。

専業主婦が共働きか

子育て論が最近とみににぎやかさを増しているが、この日、講師のお話された中にもいろいろ示唆されるものがあった。母親は、子どもが三歳になるまでは子育てに専念すべきだとする意見もあったが、現実はどうだろうか。
経済社会の仕組みが年毎に変化をみせ、労働構造もそれに対応した形で家庭内に浸透し、夫婦ともに外に出て働かざるを得ない状況がかもし出されてきた。それが「かぎっ子」という現代語を生み、そのひずみが子どもの生活を侵しはじめ、犯罪の弱齢化という不幸な事態を生んでいる。この暗く不幸な事件が全国的なものになるにおよんで、一体その原因はどこにあるのか、で始まり、家庭だ学校だの水かけ論から、なぜ女性だけこうした重荷を背負わされてきたのか。という女性解放論まで諸説頻(ひん)繁である。

京大名誉教授に桑原武夫という学者がいる。「努力もしないで、責任を他人や制度のせいにする考えはおろかなことだ。貧乏とか家庭環境の複雑さは、その人や家庭となりのエネルギー源になり、温室育ちよりはるかに人生に強い、お互いに自らの運命を愛することが大切なのではないか」と述べているが、結論のない子育て論争よりは味わいの深い言葉だと思ふ。が、みなさんはいかがでしょう。

関係者百名が参加

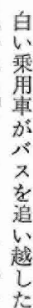
大会には、交通安全推進委員、交通指導隊、教育関係者など、日ごろ交通事故防止活動にあたって
いる人たちが参加した。

その後、来賓として出席された
県交通安全対策課長、町議会議員、
五城目警察署長、五城目地区安全
協会長のあいさつがあり、県交通

つづいて五城目警察署交通係長

警察署をはじめ関係機関では、当町の総道路距離数が二百五キロメートルと長く、国道二八五号線などの主要道路が通っていること

優秀賞



「ボ」と思ったら「キイキイキー」と音をたてた。その瞬間、バスは急に止まって、乗客のからだが一斉に前に傾いた。ボの中はどよめきはじ

富津内中学校 一年 小林 悦子

転車もろとも巻きこんでしまうような勢いである。ちよつとの油断も出来ない。校門をくぐるまでは緊張の連続である。自動車は生活

の便利さにあるのではなく、交通戦争のためにあるような気がしてならない。交通事故による死亡者の折れ線グラフは、年々上向きにのびている。どうしても交通戦争に勝って、グラフの山を下向きに変えなければならぬと思う。どうしたらグラフを下向きにするこ

とができるだろうか。交通安全施設や遊び場を充実するとかというけれども、わたしはまず、個人が交通ルールを守ったり車に注意をはらったりすることが大切と思う。交通事故といえば、自動車にはね

遊ぶための道路は、今の日本には存在しない。これは常識といわなければならぬ。この基本的な常識を、少年は、少年たちは認識していない。わたしはあとで事故現場に立って、個人の自覚が最も大切と思った。



大会宣言

最後に、参加者全員が大会宣言を読みあげて閉会となった。

① 私たちは交通ルールを正しく守り、交通事故の防止に努めます

③運転者は自から飲酒運転を厳に
 慎み、思いやりある運転マナー
 を心がけ安全運転に努めます

★
.....
★

☆
.....
☆

舗装道路の上に黒々とした二本の線がひかれた。ブレーキのかかったタイヤのすべり込んだ太い線が、五メートルほどにのびていた。なまなましい線である。わたしはびっくりして、からだが急に冷え

昭和54年

年末の交通安全運動

12月1日(出)から12月10日(月)までの10日間

飲酒運転追放強調県民運動

12月1日(出)から12月31日(月)までの1か月間

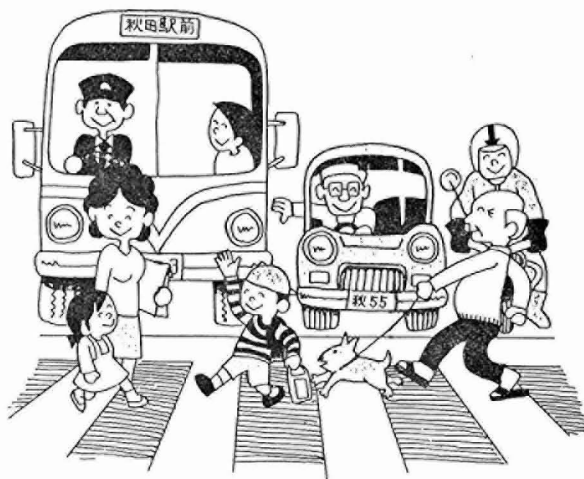


安全は交通ルールとマナーから

交通事故をなくして明るい新年を迎えましょう

重点

- 飲酒運転の徹底追放
- 安全運転の確保
- 歩行者・自転車利用者の事故防止



五城目町交通対策協議会

心にも シグナルつけて 今日でも無事

- 税金完納義務を果たして 明るい暮らし
- 五城目第一中 一年 栗山 美紀
- 納税で住みよい町を きれいにする
- 五城目第一中 二年 工藤 秀喜
- 納税は明日の社会の 基礎づくり
- 五城目第一中 二年 栗山智世子
- 税金を早く納めて 明るい笑顔
- 五城目第一中 二年 沢田石千春
- 納税は住みよい 社会を造るもと

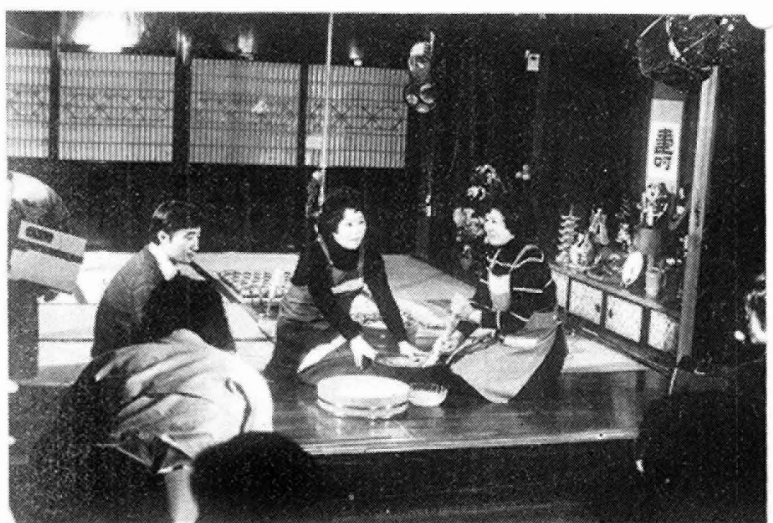
- 温水プール利用時間変更
- 水曜は夜も泳げます
- 十二月一日から、屋内温水プールの利用時間が次のように変わりましたので、お知らせします。
- ・水曜日 午後1時～午後4時30分
 - ・木曜日 午後1時～午後4時30分
 - ・金曜日 午後1時～午後4時30分
 - ・土曜日 午後1時～午後4時30分
 - ・日曜日 午後1時～午後4時30分
 - ・祭日 午前10時～正午
 - ・火曜日 午後1時～午後4時30分

納税にちなんだ標語の入賞作品決定

- 町では、十一月一日から始めた町税完納強調月間にあたって、町内の小、中学校児童生徒を対象に納税にちなんだ標語を募集したところ、六〇〇点余りの応募があった。どれもすぐれた作品ばかりであったが、この中から次の児童生徒の作品が入賞した。
- ◎特選
- 富津内小 五年 伊藤 聡
 - ・すすんで納税
 - 明るく伸びゆくわが郷土
- ◎入選
- 五城目小 六年 藤原ゆかり
 - ・家計簿に納税第一母のメモ
 - 馬場目小 六年 石井いつ子
 - ・税金を納めてあんど父の顔
 - 五城目小 五年 石井 英樹
 - ・納税で幸せあふれた町づくり
 - 大川小 六年 佐藤 順子
 - ・納税は住みよい町のバロメーター
 - 五城目小 六年 椎名 早苗
 - ・発展を続ける町を税ささえ
 - 五城目第一中 一年 伊藤勝彦
 - ・納税は明るい未来の基礎づくり
 - 五城目小 六年 山田 尚子
 - ・納税はゆたかな町の第一歩
 - 五城目第一中 二年 石井智聡
 - ・完納で明るく住みよい町づくり

- 馬場目小 六年 宮城 寛
- ・納税で明るい家庭と住みよい町を
- 五城目第一中 二年 三浦明生
- ・合い言葉
- 「正しい納税明るい社会」
- 五城目第一中 三年 伊藤多鶴子
- ・納税で住みよい郷土と明るい社会
- 五城目第一中 三年 小林曉美
- ・税金を納めて微笑む明るい家庭
- ◎佳作
- 五城目小 六年 大石 誠
- ・完納で明るく豊かな町づくり
- 五城目小 六年 佐藤 裕樹
- ・納税で豊かさ広げる町づくり
- 五城目小 六年 伊藤 直美
- ・むだとみえはぶいて納税我が家の計画

だまこもちの放映日 変更される



だまこもちの録画風景

十一月三十日NHK総合テレビ番組「きょうの料理」で放映を予定していた「五城目のだまこもち」が、臨時国会の代表質問中継のため、次の日程に変更になりました。

▽放映予定日

- ・十二月五日 午後四時五分
- ・十二月二十九日 午前十時五分

もしもあなたが被害者になったら

示談と仮処分を進め方

示談がなかなかできない場合は、加害者に誠意がなく、示談交渉に応じなかったり、納得できる条件もたえず事実上ウヤムヤにしたりとすると、被害者はこまらいます。そんな場合は、専門家(弁護士など)に相談してみるほか、次のような方法が考えられます。

①内容証明郵便で催促する

内容証明というものは手紙の内容を郵便局長が証明する形式のもので、(同文三通を作り、差出人郵便局が各一通を保管、一通を相手に送る)。この郵便で、ハシカじ

かの損害を賠償せよ、という催促を配達証明にして出すので、向こうが示談に応じてくるキツカケを作るには有効です。

また、相手が応じなければ、あとで争いになったときなど相手の不誠意を証明する証拠にもなり、時効の中断事由にもなりますが、この場合は六カ月以内に訴訟などをしてしないと、中断の効力は生じません。

②調停にかけてみる

これは手軽に賠償問題を解決する方法として、最近盛んに利用さ

れるようになりました。

③仮処分を申請する

被害者が毎月の生活費や治療費にこまる場合など、この方法がおいに役立ちます。これは、裁判所にいわゆる仮払いを求める仮処分(正式には、仮の地位を定める仮処分)を申請することです。審議が非常に早く始められ、裁判所が八事案もつともである、認めれば、決定(支払命令)が出されます。

決定が出ると、つづいて強制執行にはいることができ、動産を差し押えれば一週間ほどで、競売、現金化できますから、申請から大体十日ぐらいでお金を入手できるわけです。

しかし、決定がでると、実際上は加害者側があらためて、強制執

行をまたずに支払いに応じてくるのがふつうです。

この仮処分の申請については、弁護士会の交通事故処理委員会や法律扶助協会など、専門機関にご相談になるのがよいと思います。

優良従業員を表彰

五城目町商工会

第十八回商工業優良従業員表彰式は、十一月二十七日午後一時半から五城目町商工会館で行われ、町内の事業所で働いている三十一人の方たちが表彰された。

表彰の対象は、永年同一事業所に勤務し、その成績が優秀で他の模範となり、商工業の振興に寄与した人となっている。また、勤続年数は、工業の部門で十年以上、商業サービス業の部門で七年以上でなければならない。

今回表彰された方たちの氏名と事業名は次のとおりである。

工業の部

青山 たい子(11年8カ月) 宮田 木材(株)
小 熊 勝太郎(18年) 宮盛木材化工(株)
鳥 井 繁(18年6カ月) 宮盛木材化工(株)
鳥 山 千枝子(20年7カ月) 宮盛木材化工(株)
千 田 武 雄(23年9カ月) 五城目木材(株)
菅 生 カジ子(10年6カ月) (有)五光土木
鳥 山 ヤスエ(10年2カ月) 原田製材所
佐 藤 育子(10年8カ月) (株)菊地酒造店
加 藤 久 悦(10年8カ月) (株)菊地酒造店
大 石 ユリ(11年11カ月) 五城目木工(有)
石 井 勝 美(29年7カ月) 柳原木材(株)
鳥 井 源太郎(12年5カ月) 石川 石材店
阿 部 幸 市(21年11カ月) 加賀谷木材(株)

商業・サービスの部

館 岡 直 兼(20年5カ月) 加賀谷木材(株)
久 保 市 忠(18年) (株)菊地製材所
椎 名 正 男(18年) (株)菊地製材所
加 賀 谷 良 三(28年) 加賀谷石材工業
館 岡 和 春(12年7カ月) (株)柳原製綿所
伊 藤 一 春(10年9カ月) (有)北嶋石油店
金 子 喜 作(19年8カ月) 秋田中央交通(株)五城目営業所
大 石 信 吉(17年7カ月) 秋田中央交通(株)五城目営業所
高 沢 元 康(18年8カ月) 秋田中央交通(株)五城目営業所
阿 部 正 男(9年7カ月) 秋田中央交通(株)五城目営業所
小 武 海 治郎(8年10カ月) (有)湖東自動車修理工場
山 崎 恵 美子(7年8カ月) 湖東商事(有)
鳥 山 正 太郎(10年6カ月) 柳 原 商店
奈 良 芳 夫(9年8カ月) 五城目信用金庫
門 間 郁 子(8年7カ月) 五城目信用金庫
鷺 谷 千 知子(9年7カ月) 長 谷 川 商事
佐 々 木 佐 知子(7年10カ月) 今 勘 商店
藤 田 ミチエ(21年11カ月) (有)九六産

▽シリーズ△ 心の病

子供と心の病

秋田大学医学部附属病院

久 場 政 博

自閉症という言葉は最近、新聞にぎわっているのをご承知と思



います。この病気は、以前は知恵おくれの一種とか、大人の精神病が乳幼児にはじまったのだとかいわれていましたが、現在は脳内に何か原因のわからない病気があって起るものと考えられるように

自閉症の発病

一歳から二歳ごろが多い

なってきました。しかし知恵おくれとはちがって、知能はしっかりしているのが普通です。

どのような状態かといいますと、まず、おおかさんとの感情的な交流ができないことです。おおかさんが問いかけても、甘えたり笑っ

ほとんどしゃべらないことです。発病は一歳から二歳にかけてが多いといわれています。

いままです子供の心の病として、知恵おくれと自閉症についてのべてきました。子供の心の病気にはこのほかに、大人のノイローゼ(

たり返事したりせず、目は別の方をみて、全くマイペースで動きまわす。とくに同じことをするのが好きで、たとえば水道の蛇口をひねる子は、何十回となく同じことをくりかえします。もう一つ重要なことは、自分から意志表示をした

神経症——あとの回でのべる予定に似たものがあります。ただ大人のそれとはちがって、精神的なくよくするというタイプではなく、単純な行動の異常としてあらわれやすいことです。

乳児期の夜泣きやおう吐の一部、この育気の場合があります。

いまのべた子供のノイローゼは一部からだの病気が原因の場合もありますが、大部分が心理的な原因、とくに親との関係で起ることが多いといわれています。

阿 部 幸 市(21年11カ月) 加賀谷木材(株)

ミニバスケット 大川小強し 男女とも二連覇

第七回南秋田郡ミニバスケットボール教室交歓大会は、十一月十七日、十八日午前九時から広域体育館で行われた。

大会には、郡内の小学校から男子十一チーム、女子十四チームが参加し、当町からは五城目小、大川小、馬場目小の男女六チームが出場した。また、会場には選手に父兄や学友など千人以上が応援にかけつけ、観覧席のいすにすわりきれず、通路に立って声援を送っていた。

十七日は男女の一・二回戦、十八日はそれぞれの準決勝と決勝戦が行われ、大川小チームは、父兄や学友の声援をうけて健闘し、男

女ともみごと優勝した。

大川小の男子チームは、準決勝で五城目小と対戦し、前半18対8とリードされたが、後半もりかえして、38対27で決勝に進出した。

決勝では井川小と対戦したが50対91と圧倒し、五城目小との準決勝が事実上の決勝戦であった。

大川小の女子は、準決勝まで危なげなく駒を進めたが、決勝の八郎潟戦では苦戦し、シーソーゲームのすえ、かくも相手を振りきっての優勝であった。

大川小チームの優勝は男女とも三回目であり、昨年に続いて男女そろって二連覇を達成した。また大川小チームは来年の一月七日・八日・九日、県立体育館で行われる全県大会に出場する。

試合結果は次のとおり。



地元同志の対戦となった準決勝

▽男子一回戦	大川 57-16 野石
大湯 27-25 八郎潟	馬場目 21-20 飯田川
▽同二回戦	大川 51-12 豊川
五城目 38-17 大湯	井川 72-12 杉沢
馬場目 54-22 弘戸	

全県中学招待バスケット

五一中男子決勝で破れる



101点目のシュートを決める五一中の石井選手(4) (対男鹿東戦)

第八回全県中学校招待バスケットボール大会は、十一月二十三日午前八時半から広域体育館で、男女それぞれ八チームが参加して行われた。

当町からは、五城目第一中学校の男子チームと女子チームが参加した。

五一中男子は、一回戦で男鹿東中と対戦し、103対23のスコアで楽勝した。準決勝では秋田東中を39

対28でくだしたが、決勝で秋田南中に31対47で破れ、優勝はならなかった。

五一中女子は、準決勝で男鹿東中と対戦したが、前半戦のリードをくつがえすことができず、45対51で破れた。

五一中チームは、昨年の同大会では男女ともに優勝しているだけに惜しい試合結果であった。

成績は次のとおり。

▽同準決勝	大川 38-27 五城目	井川 64-23 馬場目
▽同決勝	大川 50-19 井川	
▽女子一回戦	杉沢 30-13 豊川	追分 23-20 内川
大川 38-11 大湯	八郎潟 40-14 五城目	飯田川 42-26 井川
▽同準決勝	大川 52-21 弘戸	八郎潟 28-6 大久保
▽同決勝	大川 47-44 八郎潟	
▽男子一回戦	馬場目 24-12 野石	弘戸 57-30 杉沢
大川 57-9 追分	八郎潟 35-30 飯田川	大久保 24-8 馬場目

五高 佐藤選手決勝で惜敗

十一月二十四日から二十六日まで広域体育館で、中央地区高校新人卓球大会が、地元五城目高校をはじめ県中央地区の十三校が参加して行われた。

この大会で、五城目高校の佐藤選手は、男子シングルスで決勝ま

▽男子一回戦	五一中 103-50 33 男鹿東中	秋田東中 48-14 34 八郎潟中	天王中 50-23 27 大曲中	秋田南中 54-36 18 醍醐中	五一中 39-16 23 秋田東中	秋田南中 55-22 33 醍醐中	▽同決勝	秋田南中 47-28 19 五一中	五一中 61-34 17 上小阿仁中	秋田南中 64-38 26 男鹿東中	秋田東中 105-6 16 井川中	大曲中 49-14 30 八郎潟中	▽同準決勝	秋田南中 51-23 28 五一中	秋田東中 72-25 25 大曲中	▽同決勝	秋田東中 50-24 19 43 秋田南中	▽男子シングルス準決勝	佐藤(五高) 2-0 菊地(由利工)	渡部(秋商) 2-0 岩波(秋田)	渡部(五高) 2-0 佐藤(五高)	▽女子シングルス準決勝	照井(和洋) 2-0 浅野(五高)	保坂(和洋) 2-0 村松(五高)	佐藤(和洋) 2-0 保坂(由利)	東海林(和洋) 2-0 金沢(由利)	▽同決勝	照井(和洋) 2-0 佐藤(和洋)	▽男子シングルス準決勝	渡部(秋商) 2-0 岩波(秋田)	渡部(五高) 2-0 佐藤(五高)	▽女子シングルス準決勝	照井(和洋) 2-0 大森(秋田北)	鈴木(由利) 2-0 黒木(由利)	▽同決勝	照井(和洋) 2-0 鈴木(由利)
--------	--------------------	--------------------	------------------	-------------------	-------------------	-------------------	------	-------------------	--------------------	--------------------	-------------------	-------------------	-------	-------------------	-------------------	------	-----------------------	-------------	--------------------	-------------------	-------------------	-------------	-------------------	-------------------	-------------------	--------------------	------	-------------------	-------------	-------------------	-------------------	-------------	--------------------	-------------------	------	-------------------

で勝ち進み期待されたが、県立商業高校の渡部選手に惜しくも破れた。

おもな試合結果は次のとおり。



お知らせ

一歳六カ月児健診を
行います

12月18日 広域体育館
二階予備室

一歳六カ月児健康診査を次のとおり行いますので、役場から通知を受けたお子さんは必ず受診するようにお願いします。

日時 12月18日(火) 午後1時
場所 広域体育館二階 予備室

幼児にとって一歳六カ月は、心身発達の大事な時期です。健診では次のようなことを行います。

①問診(子どもさんのことについて

- ・いろいろな質問します
 - ②身体測定(身長、体重、胸囲を計ります)
 - ③診察(内科健診、歯科健診)
 - ④栄養指導
 - ⑤保健指導
- とくに次の点に注意して診察します。

・一人で歩くことができますか
(運動機能の遅れはないか)

・よく聞えますか
(聴力障害はないか)

・よく見えますか
(視力障害はないか)

・ことばは片言が言えますか
(ママ、パパ、マンマなど)
・離乳食が完了し幼児食に移っていますか

・むし歯はありませんか
(むし歯にかならないように注意していますか)

・一歳六カ月ころからむし歯が急に増えます
・行動や情緒の問題はありませんか

・社会性と生活習慣の自立はどう

ですか
(自分のことは自分でやるようにしつけをしていますか)

小児マヒ

生ワク投与は19・20日

小児マヒの生ワク投与を次のとおり行います。対象になっているお子さんは必ず受けてください。

問診票は、お子さんの健康状態をみきわめるための重要な資料です。必ず保護者が記入して、当日、母子健康手帳といっしょに持参してください。また、会場に来る前にお子さんの体温を測定して、健康状態を確かめてください。

日程

・12月19日(水) 畑沢医師
五城目・面湯地区

・12月20日(木) 笹尾医師
馬場目・内川・富津内・大川地区

カンボジア難民に
あなたの愛を

カンボジア難民の惨状は、テレビや新聞などで報道されているが、日本赤十字では難民救援のため、国民各位に次のような内容のもとにご協力をあおぐことになった。

一日赤は赤十字本来の業務として国際的、国内的期待にこたえて大幅な人的、物的救援を行うため、タイ国内のカンボジア難民二〇万人およびカンボジア内の一般住民を対象とする国際委、

ユニセフ合同救援計画に参加協力する。

二これまでの日赤救援のあらまし

①六月までタイ赤十字社に二千万円相当の物資(バック入豆腐、衣類など)を送付した。

②七月、救援活動の実情把握のため、タイに職員を派遣した。

③十月以後、実施または準備を終わったもの。

④四千万円相当の物資(離乳食・医薬品)の送付。

⑤ユニセフ、赤十字国際委員会合同救援計画のわく内で、救援物資の輸送に必要な車両や荷役機

械の調達。

三タイ国内のカンボジア難民救援のため、赤十字ではかねて準備をすすめてきたとおり、医療班をタイに派遣することを十一月六日正式に決定している。現地確認の上、引き続き増員することについても計画している。

四救援は義援金に限られる

①受付期間十一月二十日から昭和五十五年二月末日まで

②送金方法

秋田銀行中通支店日赤秋田県支部
③口座番号 二〇〇〇一番

▼受付時間 午後1時~2時

▼対象

・第一回投与
昭和54年2月1日から昭和54年7月31日までの出生者

・第二回投与
昭和53年6月1日から昭和54年1月31日までの出生者

・未投与者
昭和53年6月1日以前に出生した者

乳児健康診査は 11日

町では、乳児の病気の早期発見と健康保持促進のために、次の日程で乳児健康診査を行います。

役場から通知を受けたお子さんは、必ず受診するようにしてください。当日、同封のアンケート用紙と母子手帳を持参してください。

▼12月11日(火) 午後1時
広域体育館予備室

馬場目・馬川・大川地区で

寄生虫卵集団検査

町では寄生虫予防対策の一環として、虫卵の絶滅をはかるため馬場目、馬川、大川地区を対象に寄生虫卵集団検査を行います。

対象者は十六歳以上の人となっていますので、馬場目、馬川、大川地区のみなさんは、忘れずに検査を受けてください。

検査料は町で全額負担しますので無料です。

▼実施日

・配 付 12月6日
・回収 12月13日
(検便用紙に町内名・世帯主名・氏名を必ず記入すること)

乳児健康相談を
利用してください

乳児健康相談を次の日程で行いますので、気軽に利用してください。当日は保健所の栄養士による離乳食の指導も行います。

▼日程 12月14日

午前10時~ 六カ月児対象
午後1時~ 一歳児対象

▼場所 広域体育館二階予備室

老人ホームによせられた善意

・十一月四日

慰問 天王町 北野婦人部

鯉 六キロ

・十五日

交流 五城目婦人会

・十一月二十三日

慰問 八郎湯英語教室

・二十七日

そば 55人分

大川 伊藤金千加

・二十八日

慰問

五城目町民生児童委員婦人部

誕生

おめでとう

ございます



一番町 石井 美鈴 10、17 長女
広ヶ野 隆 鈴子 長女
伊藤 里美 10、20 三女
武実 悦子 三女
湯ノ又 沢田石栄孝 10、20 長男
栄一 富子 長男
古川町 工藤 伸哉 10、21

おくやみ
申し上げます

・十月
・二十七日 菅原 キワ 樋口
・二十九日 佐々木嘉助 84 坊井地
・三十一日 川村金一郎 67 雀館
・十一月
・七日 谷地キクノ 73 新畑町
・十二日 佐藤 チョ 78 古川町
・十二日 金沢 永吉 87 馬場目
・十二日 工藤カネノ 84 落合
・十三日 佐々木信彦 4 浅見内
・十五日 昆野喜久治 74 恋地
・十九日 小松 ヨシ 65 中川原

矢場崎 武文 恵子 二男
石井 磨維 10、23 長女
繁生 真理子 長女
落合 島山 徳幸 10、23 長男
徳美 幸子 長男
新畑町 近藤 洋悦 10、24 長男
兼夫 栄子 長男
岡本 島山美穂子 10、24 長女
正則 淳子 長女
希望カ丘 下山由貴子 10、27 長女
三男 由美子 長女
帝釈寺 草皆 直人 10、28 長男
千代吉 芳子 長男
浅見内 工藤 力 10、29 長男
銀作 敏子 長男
畑町 島山 恵 11、7 二女
一雄 さだ子 二女
黒土 原田 洋介 11、8 長男
長夫 啓子 長男
新畑町 荒川 剛 11、9 長男
誠 瑞江 長男
岡本 佐々木マリ 11、12 二女
勇 祐子 二女
御蔵町 渡辺 直之 11、12 長男
国夫 順子 長男